

展示室 4

いろいろなどうぶつたち…どうぶつをテーマにした物語のデビュー作と新作のタッチの違いに注目

夜の動物たちの表情を神秘的に描いた版画の魅力

『よるのどうぶつえん』

夜の飼育係の仕事はね、動物が逃げていないか、赤ちゃんが生まれていないかなどを確認するよ。初めて出会った夜の動物たちを観察してドキドキ……。

夜の暗闇、登場人物のドキドキした心情が伝わるリアルな筆致が魅力



川口幸男・文 村田エミコ・絵
『よるのどうぶつえん』大日本図書 1997年

動物園へ行くワクワク感が伝わるやわらかなタッチで描いた版画

『チリンでんしゃ』

男の子が電車に乗って動物園にいざ出発。ところが電車がトンネルに入ったとき、チリンチリンと鈴を鳴らして現れたのは、キリンの車掌さん。トンネルを抜けたところで運転室をのぞくと、運転士は何とゾウさんに！どんな旅になるのでしょうか。

動物たちの表情も可愛く
温かい色彩で夢が膨らむ、楽しい物語



大原悦子・作 村田エミコ・絵
『チリンでんしゃ』福音館書店 2021年

展示室 5

おはなしのおへや…日本の昔話を題材とした絵本や詩の挿絵

みんなが知っている日本の昔話をほのほのとしたタッチで表現



足立和子・作 村田エミコ・絵
『はなれ小僧様』2006年より「花さかじいさん」

『ぎょうじのえほん 春・夏・秋・冬』

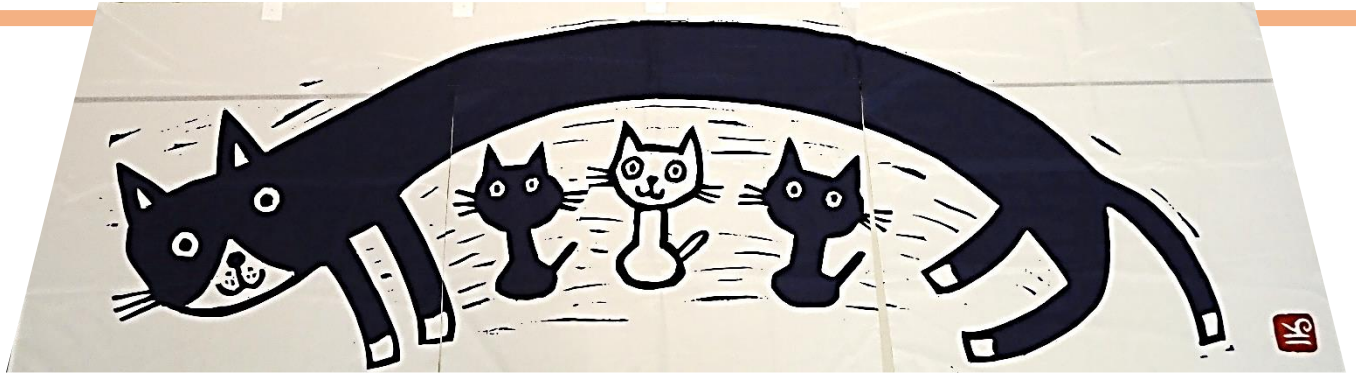
四季折々の行事から、自然の移り変わりや古くから伝わる知恵や暮らし方を知ることができる版画絵本。

また、ポーランドの子どもたちに日本の昔話を楽しんでもらうためにポーランド語の翻訳家・足立和子が2006年に自費出版した本の挿絵も担当しました。

皆さんも知っている昔話がありますよ。

村田エミコ展

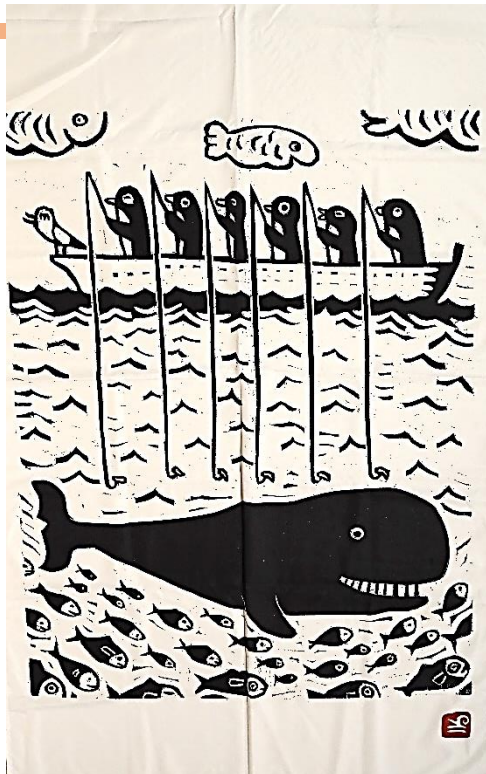
=ひらいてみよう！ 木版画のとびら=



=引き込まれる木版画の魅力=

見ているだけで、版画の世界に引き込まれ、ワクワク、ドキドキの、物語やキャラクターの声が聞こえてくる。絵本を見ている子どもたちの鼓動や歓声が聴こえてきそうな村田エミコの木版画を紹介します。

作品ごとに動物や人の表情を軽妙な筆致で表現して、物語をリアルに伝える版画制作の技法の違いや魅力をお楽しみください。



村田エミコ

- 1969年 東京生まれ。
- 1993年 木版画制作を始める。
- 1994年 木版画の初個展を行う。以後、毎年個展を開催。
- 1997年 『よるのどうぶつえん』（川口幸男・文、村田エミコ・絵 大日本図書）で児童書デビュー。以後、『そばやのまねきねこ』（岩崎書店、2003年）他多くの絵本を手掛ける。
- 2022年 丹波市立植野記念美術館で関西では初の展覧会を開催。

丹波市立植野記念美術館



展示室 1

おみせたんけん・・・“どこか懐かしさを感じる”昔ながらの商店街が舞台の物語。
まねきねこたちの個性豊かな表情と動きがおもしろい



村田エミコ『そばやのまねきねこ』岩崎書店 2003年

『そばやの まねきねこ』

いつもお店のかたすみでお客さんをお呼んでいるまねきねこのすずのすけ。「そこの世界ってどんなだろう」まんげつの夜、なかまをさそって夜の街にとび出し大冒険!

赤色、黄色の使い方が効果的。
どこに使われているでしょうか?

活気のある商店街のお店と職人さんやお客さんの表情が豊か



村田エミコ『ももちゃんのおみせたんけん』
('こどものとも年少版' 2002年8月号) 福音館書店

『ももちゃんの おみせたんけん』

ももちゃんは、姉さんといっしょに買い物に出かけます。商店街に行くと、そこにはワクワクするお店がずらり。匂いや、音、掛け声もさまざま。一軒一軒寄り道をしながら、やっとお目当てのお店に着きました。

作者は何度も商店街に足を運び、道具を見たり店主と会話を重ねています。描きこまれた店内からも丹念に取材されたことがわかります。

比べてみよう! 版木(はんぎ)と版画(はんが)

版木(木の板を彫って作成します) 版画(版木の絵を紙に「摺^すって」できあがる作品です)



村田エミコ『プレゼントをかいに』
('こどものとも年少版' 2021年2月号) 福音館書店

村田エミコ先生の木版木の多くは凸版(版のけずったところが白くなる方法)です。版画作品は版木とは左右逆に摺られます。それぞれ文字の向きなどを見比べてみましょう。

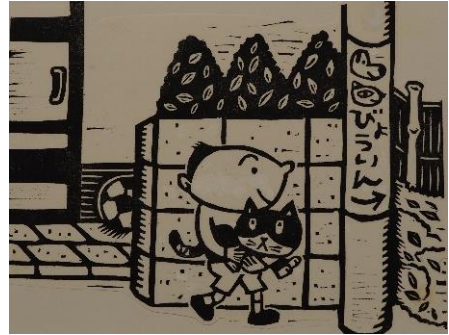
展示室 2

さがしものどふしぎなほうけん…注意深く見ていくと、いつもの風景が不思議な世界に大変身。
街のどこかに隠れているフーちゃん探しがおもしろい

『フーちゃん みなかった？』

病院嫌いのねこのフーちゃんが、しっぽに包帯を
まいたまま、街に逃げ出した。隠れたフーちゃんを
探して、大搜索。

フーちゃんはどこにいるかな？
単色版画でさがす遊びの難易度が高まっています。



村田エミコ『フーちゃんみなかった？』
(「こどものとも年中向き」2015年11月号) 福音館書店

展示室 3

トイレとお風呂…子どもの成長にあわせて大切なトイレとお風呂、ひとりでできるかな。

トイレ・トレーニングの版画・紙芝居



あべしまこ・脚本、村田エミコ・絵
『おしっこ できるよ!』 童心社 2021年

『おしっこ できるよ!』

おむつを卒業する男の子のトイレ・トレーニングの
お話し紙芝居

おにいちゃんパンツまでもう少し! 水彩
絵の具で着色された画面が、こどもたちの
トイレトレーニングを温かく応援します。

勇気がわいて、ひとりでお風呂はいるのが楽しくなるよ



村田エミコ『お風呂おばけ』 大日本図書 2008年

『お風呂おばけ』

ひとりでお風呂にはいるのってドキドキするねー。
お風呂はこわい! 洗面器をのぞくとおばけがいる?
鏡には誰かがうつっているかも?!

こどものドキドキする気持ちや、表情豊か
なおばけたちが生き生きと描かれて、お風呂
タイムが楽しくなりそうです。